

「エシカル消費」って知っていますか？

「エシカル(ethical)」とは、「倫理的・道徳的」という意味。エシカル消費とは、環境、人や社会、地域に配慮して作られたものを積極的に購入する、思いやりのある、“やさしい消費”です。買物をする際、品質や価格などと同様に「モノを選ぶときの尺度」として取り入れることで、社会貢献につながるのです。



エシカル消費を実践する意義

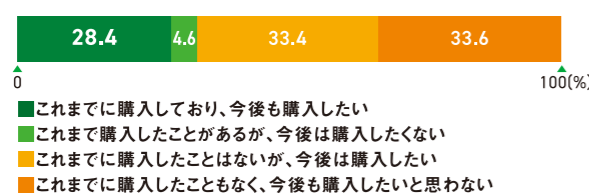
日本のCO₂排出量の約25%が家庭や自家用車から、食品ロスの半分近くが家庭からの排出によるものです。また、海に流出したペットボトルなどのプラスチックが海の生き物に被害を与えたり、多くの食品や化粧品などに使われているヤシ油を私たちが大量に消費することで、生産地の環境破壊や生産者の人権を損なうことにつながっています。つまり、これらの対策には、消費者の意識の転換と家庭での取組が重要といえます。消費者が商品・サービスを選択する際に、安心・安全、品質、価格といった既存の尺度だけでなく、エシカル消費という第四の尺度を持つことで、「安さ」や「利便さ」の裏にある様々な問題を意識することにつながるのです。



エシカル消費に対する消費者の意識

消費者庁の調査によれば、エシカルな商品・サービスの提供が企業イメージの向上につながると考える人の割合は約7割で、エシカルな商品・サービスの購入の意向がある人の割合は約6割となっています。また、既に購入経験がある人の割合は約3割(図-1)で、商品別に見ると、食料品、その他生活用品、衣料品、家電・ゼイタク品の順に高くなっています(図-2)。エシカルな商品・サービスに対して、通常の商品・サービスより割高でも許容できると回答した人の割合は約6割となっています(図-3)。

図-1 エシカルな商品・サービスの購入状況・購入意向



資料：消費者庁「『倫理的消費(エシカル消費)』に関する消費者意識調査」

図-2 エシカルな商品・サービスの購入状況

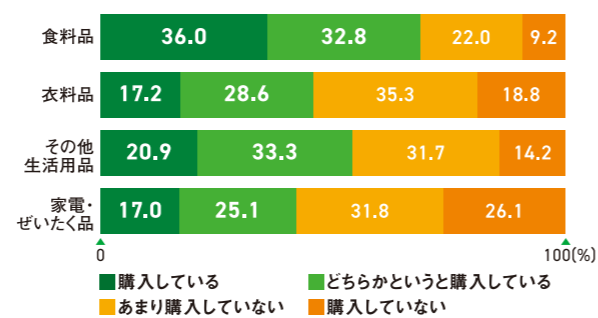
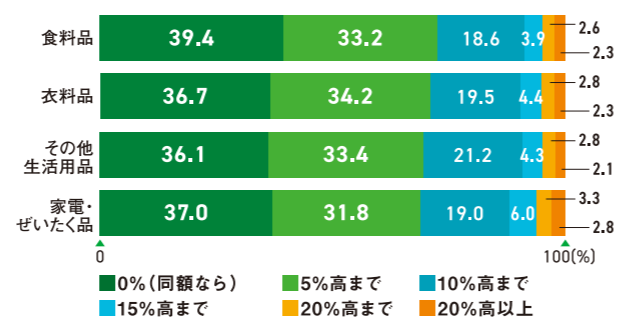


図-3 エシカルな商品・サービスの購入許容金額



エシカル消費の分類イメージ

やさしい消費、それがエシカル消費なのです！



1 環境にやさしい消費

例えば...

- 自然エネルギーの利用
- グリーン購入
- 有機農産物の購入

【資源の保護、地球温暖化防止】



環境への負荷が少ない商品を選ぶ！

詳しくは → p07

2 人や社会にやさしい消費

例えば...

- フェアトレード商品の購入
- 福祉施設で作られた製品の購入
- 寄附付き商品の購入

【障害者や開発途上国の生産者を支援】



みんなが暮らしやすい社会に役立つ商品を選ぶ！

詳しくは → p08

3 地域にやさしい消費

例えば...

- 地産・地消
- 地元商店での買物
- 伝統工芸品の購入

【環境負荷の軽減、地域の暮らしを応援】



地域の活性化につながる商品を選ぶ！

詳しくは → p09